

Tomoharu Ushida Piano Recital



Profile

牛田 智大
Tomoharu Ushida

1999年10月いわき市生まれ。父親の転勤に伴い、生後すぐ上海に移り6歳まで滞在。幼少の頃より音楽に非凡な才能をみせ、3歳よりピアノを始める。5歳で第2回上海市琴童幼儿鋼琴電視大賽年中の部第1位受賞。8歳の時から5年連続でショパン国際ピアノコンクール in ASIAで1位受賞。2012年(12歳)、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞。

2012年3月に日本人ピアニストとして最年少(12歳)でユニバーサルよりCDデビュー。その後、2013年「思い出」、「献呈～リスト&ショパン名曲集」、2014年7月2日「トロイメライ～ロマンティック・ピアノ名曲集」が発売され、2015年「愛の喜び」(ユニバーサルミュージック)に続き、2016年「展覧会の絵」はレコード芸術で特選盤に選ばれている。

各地でのリサイタルに加え、2014年にはウィーン・カンマー・オーケストラ、2015年にはミハイル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管、2016年10月には小林研一郎指揮ハンガリー国立フィル日本公演のソリストを務める。2014年9月5日には初の海外公演を行い、台湾の高雄市交響楽団と共演。2017年3月、バンコクにてタイ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。

上海にて陳融楽(現在バンクーバー在住)、鄭曙星(上海音楽学院教授・ピアノ学科長)、日本にて金子勝子(昭和音楽大学・大学院教授)の各氏に師事。現在、モスクワ音楽院ジュニア・カレッジに在籍。ユーリ・スレサレフ(モスクワ音楽院教授)、ウラディミール・オフチニコフ(モスクワ音楽院教授)他の各氏に師事。